



## **PullTester 27** 自動端子引張試験機

- シンプルなLCDディスプレイで、プログラミングが簡単、引張り力もデジタルで読み取れる
- 速度制御されたモーターにより、測定範囲全体で安定した引張り速度を実現
- デュアルレンジにより、より広い範囲の電線に対して精度を向上
- 2つのバージョンを用意
- 標準: 2,000/5,000 N (440/1,100ポンド)
- スペシャル: 5,000/10,000 N (1,100/2,200ポンド)
- 2つの引張り速度が選択可能
- ネットワーク機能 (オプション)

品質保証

# PullTester 27

## コンセプト

SchleunigerのPullTester 27は、デュアルレンジの卓上型モーター駆動式装置で、シングルレンジの引張り試験よりも幅広いワイヤーに対して、圧着あるいは超音波溶接された接続部の引張り試験力を測定します。引張り試験の値は、品質管理や品質保証で重要なパラメータです。この汎用装置には、それぞれ2つの測定範囲をもつ2つのバージョンがあり、それぞれ個別に校正されているため、細いケーブルと太いケーブルに使用できます。

- PullTester 27 (標準): 2,000/5,000 N (440/1,100ポンド)
- PullTester 27-10 (スペシャル): 5,000/10,000 N (1,100/2,200ポンド)

このデュアルレンジ機能によって、非常に広い範囲の用途で最高の精度を実現できます。手動または空気圧式引張り試験装置では、引張り速度が安定しないことから精度の高い測定結果を得ることは困難です。試験装置の引張り速度を一定にすることを規定した基準もあります。

Schleuniger PullTester 27は、速度制御モーターを搭載しているため、測

定範囲を通して一定の引張り速度を確保し、再現性の高い正確なデータを得ることができます。引張り力の測定単位は、ポンド、ニュートン、キロポンドより選ぶことができます。端子ホルダーは、お客様の用途に応じて設計・製造可能です。また、要望に応じて、様々な端子ホルダーもご用意いたします。

## アプリケーション

複数の測定範囲に加えて、PullTester 27では、2つの引張り速度が選択可能です。オプションで、WinCrimpとTCP/IPアダプターを使って、圧着高さ、引張り試験、圧着力データを収集し、高品質な試験品を保証する品質ネットワークに統合することができます。PullTester 27には2つのバージョンがあり、製造環境での品質保証に特に適しています。

技術仕様	
測定範囲	標準: 2,000/5,000 N (440/1,100ポンド) スペシャル: 5,000/10,000 N (1,100/2,200ポンド) その他の組み合わせも可能
測定単位	ニュートン(N)、キロポンド(Kp)、重量ポンド(lbf)
ディスプレイ	上側: LCD 6桁 (荷重読取値用) 下側: LCD 4行 (プログラミングと操作)
許容範囲	フルスケールの 0.2 %
操作温度	0~50 °C
ストローク	80 mm (3.14インチ)
引張り速度	PullTester 27-25: 25 または 50 mm/分 (0.98インチ または 1.97インチ/分) のいずれかを選択可能 PullTester 27-50: 50 または 100 mm/分 (1.97 または 3.94インチ/分) から選択可能
引張りモード	引張り + 損傷: ワイヤー破断までの通常の引張り試験
デバイスデータメモリー	入手不可能
モニタリング	デバイスディスプレイ出力。オプションの基本WinCrimpソフトウェアにより、PC上での引張り力グラフを表示し、Microsoft® Excelソフトウェアにダウンロードすることで評価を行うことができます。
安全性	IP 20
印字性能	RS 232で直接プリンターに接続、またはWinCrimpソフトウェアでPCに接続
ネットワーク	単体で圧着力モニターや圧着高さ測定装置と組み合わせ、WinCrimpソフトウェアでRS 232接続。RS 232-TCP/IPアダプターとWinCrimpを使用することで、複数のデバイスを接続することができます。
インターフェース	RS 232
電源	100~240 VAC, 50 Hz
重量	約45 kg (101ポンド)
寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	640 x 400 x 300 mm (25 x 16 x 12インチ)
CE適合性	PullTester 27は、機械および電気的安全性および電磁両立性に関するすべてのCEおよびEMC機器ガイドラインに完全に準拠しています。
注記	Schleunigerは、特定の装置の加工能力に疑問がある場合、ワイヤーサンプルの提出を推奨しています。

## To Be Precise.